

バビロンの陽光 (2010)

SON OF BABYLON

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イラク／イギリス／フランス／オランダ／パレスチナ／アラブ首長国連邦／エジプト

色彩 Color

時間 90分

初公開日 2011/06/04

公開情報 トランスフォーマー

映倫 G

【キャッチコピー】

涙がかわいたら、
また歩いて行く。

【解説】

イラク出身のモハメド・アルダラジー監督が、フセイン政権崩壊直後のイラクを舞台に、クルド人女性がかつて行方不明になった息子を探すため12歳の孫を連れて繰り広げる過酷な旅を、道中で会う人々との交流と共に描くヒューマン・ロード・ムービー。

2003年、イラク北部のクルド人地区。フセイン政権崩壊から3週間。荒涼とした大地を年老いた女性が12歳の孫アーメッドを連れだって歩いていた。それは、かつて戦地に赴いたまま行方不明となった彼女の息子を探す旅。2人が目指すナシリヤは遥か900キロ彼方。途中、なんとかトラックをつかまえて、運転手に金を渡してバグダットまで送ってもらう。ようやくバグダットにたどり着き、今度はバスターミナルでナシリヤ行きのバスを待つ2人だったが…。

【クレジット】

監督	モハメド・アルダラジー	Mohamed Al Daradji	
製作	イザベル・ステッド	Isabelle Stead	
	アティア・アルダラジー	Atea Al Daradji	
	ディミトリイ・ドゥ・クレルク	Dimitri de Clercq	
脚本	モハメド・アルダラジー	Mohamed Al Daradji	
	ジェニファー・ノリッジ	Jennifer Norridge	
撮影	モハメド・アルダラジー	Mohamed Al Daradji	
音楽	カード・アッチョーリ	Kad Achouri	
出演	ヤッセル・タリーブ	Yasser Talib	アーメッド
	シャーザード・フセイン	Shazada Hussein	祖母
	バシール・アルマジド	Bashir Al Majid	ムサ